



Air Cargo World 誌『2015 Air Cargo Excellence Survey』

関西国際空港が2年連続1位受賞！

大手航空貨物専門誌『Air Cargo World』が行った『2015 Air Cargo Excellence Survey』にて、関西国際空港はアジア地域(年間貨物取扱量40万トン以上100万トン未満部門)において、2年連続の1位、かつ10年連続の受賞となりました。

今回の評価において、関西空港は各項目で非常に高い評価を獲得しており、航空会社、貨物ハンドリング会社、物流事業者、および官公庁の皆様のご協力により、このような高い評価をいただくことができました。

記

『2015 Air Cargo Excellence Survey』の評価結果

アジア地域(年間貨物取扱量40万トン以上100万トン未満部門)

第1位(1)	関西国際空港	130点
第2位(-)	クアラルンプール国際空港	112点
第3位(2)	羽田空港	112点
第4位(4)	成都双流国際空港	95点
第5位(5)	深圳宝安国際空港	95点
	(カッコは昨年順位)	



【関西国際空港の評価推移】

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
Performance	107	113	110	107	94	110	125	123	116	132
Value	107	104	109	106	104	105	102	117	113	123
Facilities	109	107	108	111	99	115	121	121	118	133
Regulatory Operations	102	113	110	110	112	111	120	125	118	133
Overall	104	109	109	108.4	102	110	117	121	116	130

Performance : 運用面、ハンドリング面、サービス面

Value : 料金面、付加価値面

Facilities : 施設面(エプロン、上屋、生鮮設備等)、アクセス面(高速道路、鉄道等)

Regulatory Operations : 税関、セキュリティ等、官公庁の手続き面

※『Air Cargo World』:世界約180カ国・地域以上の貨物航空会社や貨物事業者、荷主等に広く購読されている英国 UBM Aviation 発行の大手航空貨物専門誌。1942年創刊。発行部数は約23,300部/号
<http://www.aircargoworld.com/>

※『Air Cargo Excellence Survey』:『Air Cargo World』読者アンケートにより、サービス、施設、通関、セキュリティ等の各分野別評価、およびこれらの総合評価がおこなわれ、地域別、空港規模別に優秀な空港には『The Air Cargo Excellence Award』が授与される。全世界を対象とした調査は2006年より実施(今回10回目)。
<http://aceawards.aircargoworld.com/>



KIX20th ITM75th

『Air Cargo Excellence Survey』 受賞について

【2015年の結果】(※アジア地域における貨物取扱量40万トン～100万トン未満のカテゴリー)

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 関西国際空港	132	123	133	133	130
2. クアラルンプール国際空港	107	112	112	118	112
3. 東京国際空港(羽田)	116	106	116	110	112
4. 成都双流国際空港	100	95	90	96	95
5. 深圳宝安国際空港	88	103	98	89	95

【過去の結果】

(※アジア地域における貨物取扱量40万トン～100万トン未満のカテゴリー)

2014年

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 関西国際空港	116	114	118	118	116
2. 東京国際空港(羽田)	108	108	106	120	110
3. スカルノハッタ国際空港	99	108	111	110	107
4. 成都双流国際空港	104	99	92	96	98
5. 上海虹橋国際空港	95	90	106	86	94

(※アジア地域における貨物取扱量40万トン～100万トン未満のカテゴリー)

2013年

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. シドニー国際空港	121	122	124	123	123
2. 関西国際空港	123	117	121	125	121
3. 東京国際空港(羽田)	118	118	120	120	119
4. 深圳宝安国際空港	96	99	100	97	98
5. クアラルンプール国際空港	95	100	95	94	96

(※アジア地域における貨物取扱量40万トン～100万トン未満のカテゴリー)

2012年

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 関西国際空港	125	102	121	120	117
2. クアラルンプール国際空港	111	116	112	115	114
3. 東京国際空港(羽田)	109	101	110	121	110
4. 深圳宝安国際空港	107	106	117	98	107
5. 那覇空港	108	100	94	105	102

(※アジア地域における貨物取扱量30万トン～100万トン未満のカテゴリー)

2011年

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 関西国際空港	110	105	115	111	110
2. クアラルンプール国際空港	107	114	111	108	110
3. 上海虹橋国際空港	98	105	104	105	103
4. 広州白雲国際空港	104	103	108	98	103
5. 深圳宝安国際空港	93	93	98	104	97

(※アジア地域における貨物取扱量50万トン～100万トン未満のカテゴリー)

2010年

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 東京国際空港(羽田)	126	96	102	113	110
2. 深圳宝安国際空港	103	124	102	99	107
3. 関西国際空港	94	104	99	112	102

(※アジア地域における貨物取扱量50万トン～100万トン未満のカテゴリー)

2009年

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 関西国際空港	107	106	111	110	108.4
2. 東京国際空港(羽田)	111	110	96	106	105.5
3. 広州白雲国際空港	100	101	107	101	102.0
4. クアラルンプール国際空港	99	101	107	100	101.9
5. 深圳宝安国際空港	93	97	98	103	97.8

(※アジア地域における貨物取扱量50万トン～100万トン未満のカテゴリー)

2008年

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 関西国際空港	110	109	108	110	109
2. 深圳宝安国際空港	106	110	106	108	108
3. 東京国際空港(羽田)	106	98	100	99	101
4. クアラルンプール国際空港	98	96	100	99	98
5. 広州白雲国際空港	93	95	91	90	92

(※アジア地域における貨物取扱量50万トン～100万トン未満のカテゴリー)

2007年

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 関西国際空港	113	104	107	113	109
2. 東京国際空港(羽田)	99	101	100	104	101
3. 北京首都国際空港	101	104	100	99	101
4. 広州白雲国際空港	97	101	99	92	97
5. クアラルンプール国際空港	89	89	93	93	91

(※アジア地域における貨物取扱量50万トン～100万トン未満のカテゴリー)

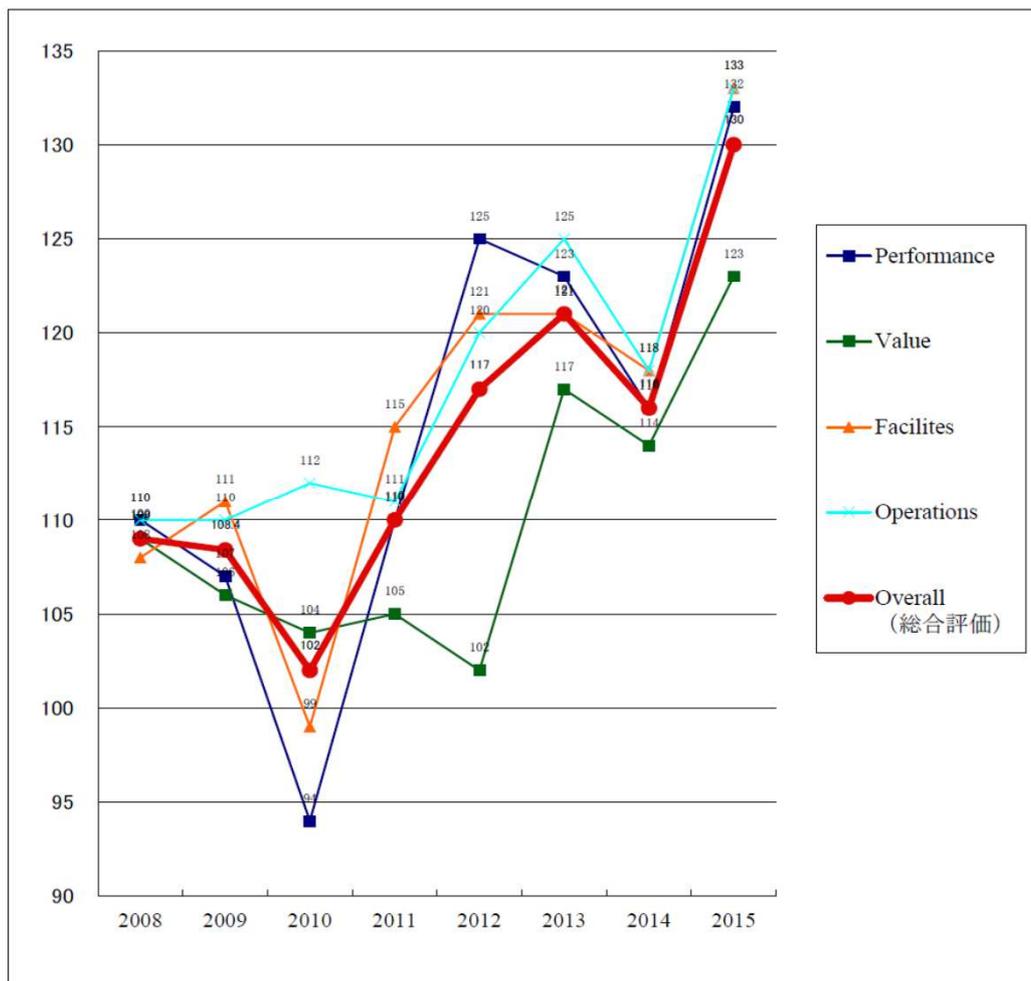
2006年

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 東京国際空港(羽田)	106	101	101	108	107
2. 関西国際空港	104	107	107	109	102
3. 広州白雲国際空港	99	100	100	97	101
4. クアラルンプール国際空港	96	94	94	95	96
5. 北京首都国際空港	96	97	97	92	95

(参考) 各項目の内容

Performance	運用面、ハンドリング面、サービス面
Value	料金面、付加価値面
Facilities	施設面(エプロン、上屋、生鮮設備等)、アクセス面(高速道路、鉄道等)
Regulatory Operations	監督官庁(税関・セキュリティ等)の手続き面

【関西空港の各項目評価の推移】



【関空の評価分析】

- ・関西空港にとって、10年連続での受賞であり、通算7度目かつ2年連続の1位受賞である。
- ・評価の5項目全てにおいて、上位5空港の中で最高評価を獲得している。
- ・2010年に運用面と施設面の評価が一時的に低下した理由として、不況の影響により人員削減や施設縮小などがあったことが考えられる。
- ・2015年結果では、各項目において高い評価をバランスよく獲得し、かつ2014年よりも全項目で評価が上がっていることから、主にFedExの北太平洋ハブ開設による施設・ネットワークが評価されたものと思われる。